

国家の羅針

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

国家主義や権力主義からの脱却は、国民が主人公の新しい国家を提案するものである。これらは権力主義という誤りから国民が豊かな生活を享受する新しい現実への移行を提案するものである。

これらは西洋社会との比較における現実とは人道主義という西洋の正義に対して、道徳的、非人道的現実を肯定する誤りから、国家を刷新し、新しい自己への転換を実現することができるのである。

これらは国家主義が国民をおごなりにすることの否定とともに、新しい基準やコンセンサスにおける新しい国家像を提案するものである。

世界との対等な関係は、先だって自己を正すことから始まるのである。

既存の社会インフラや産業教育環境は必ず未来を模索できるのである。それは政治が、率先し自己を改めることで未来を有することは必ず可能なのである。

これらは新しい国家計画が、新しい技術における社会システムの整備と、より豊かな生活社会環境への転換など、これらは全ての非人道的現実を否定し、未来という新しい可能性への参加を実現できるのである。

これらは現状の国際金融資本における日本の乗っ取りに対しても、正論を離れず、個別対処において解決を得ることはできるはずなのである。

これらは唯一政治の使命である、正しい自己は、国民の未来と国家の未来への正しい行動と発言を求めるのである。

正義は真実とともに、未来を模索できるのである。

これらは新しい世界との関係の再構築であり、未来と希望という共有の価値観を新たに抱くことができるのである。